

長野県埋蔵文化財センター

かわら しもがわら  
**川原遺跡・下川原遺跡**

**発掘だより No.1**

令和4年（2022年）7月12日 発行

**発掘調査が始まりました！**

県道飯田富山佐久間線の建設に伴う発掘調査を、4月から開始しました。川原遺跡は、水神橋下流 350mほどの天竜川東岸に位置します。当センターでは、平成 28 年（2016 年）度に、築堤にかかわる発掘調査を実施しました。この時の川原遺跡の調査では、縄文時代中期後葉から後期前葉の集落がみつかりました。今回の調査地点は、堤防の東側で、約 12,000 m<sup>2</sup>を調査します。



国土地理院 電子国土 Web より



発掘現場のすぐそばには天竜川が流れ、対岸にそびえる風越山は調査を見守ってくれています。

## 縄文時代の土器や石器がまとまって出土！



これまでの調査で、竪穴建物跡は発見されていませんが、溝跡と土坑がみつきり縄文土器、弥生土器の他、土師器や須恵器といった古代の土器など、さまざまな時代の土器が出土しています。

なかでも縄文土器はいちばん多く、6箱分ほどが出土しました。また、30点以上の打製石斧も出土しました。

## 縄文時代の土偶が出土！

調査では、3点の土偶が出土しています。一般的に土偶は、女性を表現した土製の人形で、呪術的な意味を持っていたといわれています。この土偶を作った人々はどのような祈りをこめたのでしょうか。



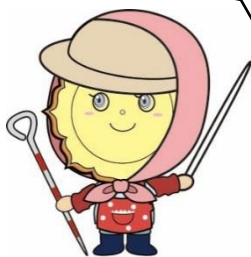
微笑んでいる…？  
(頭から胴)

足が長靴みたい…？  
(胸から足)

この表情はなに…？  
(頭)

今回の調査は、11月末までを予定しており、川原遺跡よりさらに下流の下川原遺跡も調査する予定です。16名の作業員さんと元気に調査していきます。

よろしくお願いします！



長野県埋蔵文化財センター 飯田支所  
〒395-0151 飯田市北方 297-5  
担当：寺内貴美子 春日皓介  
TEL：0265-49-0736  
メール：maibun@naganobunka.or.jp  
HP：https://naganomaibun.or.jp